

中之島まちみらい協議会にて策定したまちづくりの方向性

中之島のまちづくり理念(2005年策定)



中之島都市ビジョン(2008年策定)

水都大阪のシンボルアイランド 「魅力活力創造都市・中之島」

◎ まちづくりの目標

- ～中之島の強みを活かして未来につなぐ～
- 先進ビジネス都市としてのアイデンティティを強化
- 魅力ある商業集積で新たな賑わいと活気に満ちたまちづくり
- 歴史・文化資産を活かした新しい文化創造・情報発信拠点
- 自然環境や交通ネットワークを活かした都市観光拠点づくり

◎ まちづくりの姿勢

- 産官学民協調と地域間連携によるネットワーク型のまちづくり
- バリアフリーで低炭素社会に貢献する環境共生型まちづくり
- 水と緑に調和し風格のある「中之島らしい」都市景観の形成

中之島の都市機能ゾーニング(2005年策定)



これまで策定したまちづくりの方向性に基づきながら、残された整備課題、社会環境の変化を踏まえた、まちづくり活動の実施が望まれる。

大阪における中之島の位置づけ

歴史

江戸時代から存在するまちであり、現在も大阪の中心地として栄える歴史あるエリア

水都大阪

堂島川、土佐堀川に囲まれた景観に恵まれたエリアであり、水都大阪の「水の回廊」の一翼を担う

大阪のシンボルアイランド・中之島

ビジネスオフィスが集積するエリアであり、また国際会議場、国際迎賓ホテル等が立地し、国際ビジネスを展開できるエリア

ビジネス街

国立国際美術館等ミュージアム施設のみならず、中央公会堂等歴史ある文化施設が集積するエリア

文化

- ・都市再生緊急整備地域指定のメリットを活用し、大阪駅周辺や御堂筋とは異なる中之島のブランドを生かしたまちづくりが必要。
- ・中之島ブランドを強化するために、さらなる特別な地区(特定都市再生緊急整備地域など)指定が望まれる。
- ・そのためには、ブランドを阻害する課題を整理し、ひとつひとつ取り除いていく。

中之島ブランド強化上の課題

項目	具体的課題
歴史・文化	舟入遺跡等の歴史的価値のあるもののプロモーションとミュージアムにおける情報発信は現状リンクしていない。 また、大学等のアート系教育機関がなく、文化施設集積地での利点を生かしきれていない。
水都大阪	河川に囲まれる景観に恵まれたエリアという利点を生かしきれていないため、観光客が一部エリアに集中している。観光客のほとんどは文化施設の集中する東エリアであり、西エリアは強化が必要。
国際ビジネス	国際会議場、ロイヤルホテルにより一応のMICE機能は揃っているが、コンベンション(C)、エキシビジョン(E)が弱いため、大阪都心部に位置しながら、中・大型国際会議の開催件数が少ない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・インセンティブのある地域とするため、さらなる特別な地区(特定都市再生緊急整備地域など)の指定が望まれる。 ・中之島はビジネス街であり、昼間人口に比べ夜間人口が激減するため、飲食店が少なく、観光客の呼び込みへの阻害要因となっている。 ・3.11震災以降、安全・安心を確保しないとまちに人を呼び込めない社会環境になってきており、エリア防災計画の策定が必要。

都市魅力戦略会議でも議論

中之島まちみらい協議会で検討し、大阪府市に提案していく内容

「中之島環境ビジョン」から具体的まちづくりへ

中之島まちづくりに関して、「中之島環境ビジョン」が策定されており、このビジョンを元に具体的なまちづくり案を検討していく必要がある。

■取組方針:「中之島環境ビジョン」(中之島eco2連絡協議会、2010年策定)

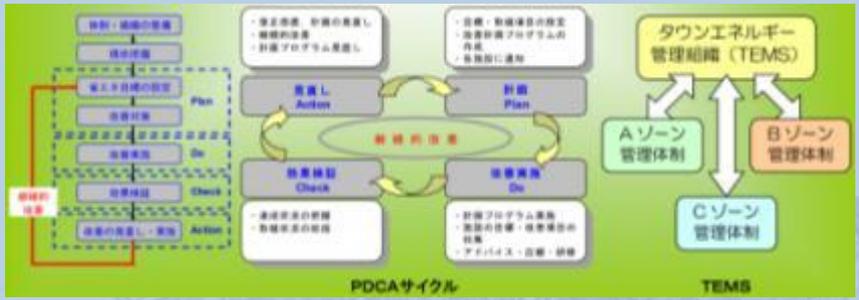


具体的まちづくりへと展開

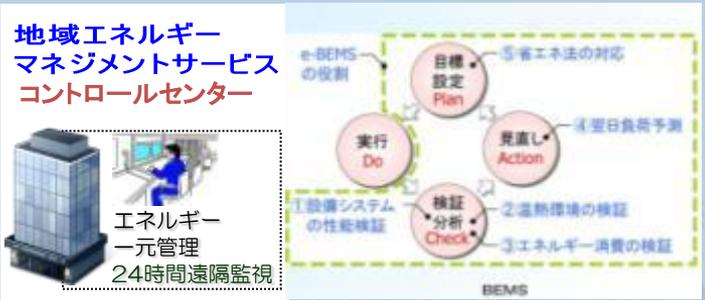
中之島スマートコミュニティの実現

中之島スマートコミュニティのイメージ

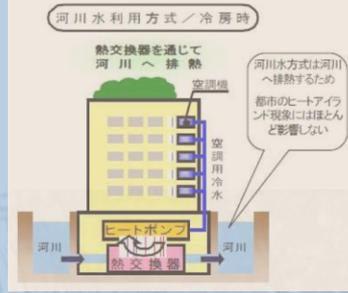
マネジメントシステムの構築



CEMS/BEMSの導入



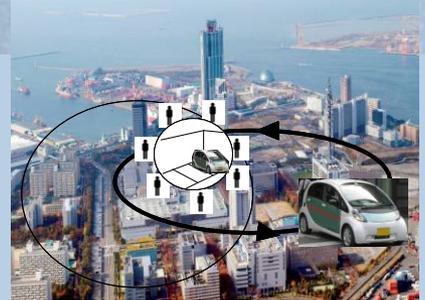
河川水利用の地域冷暖房システムの面的利用



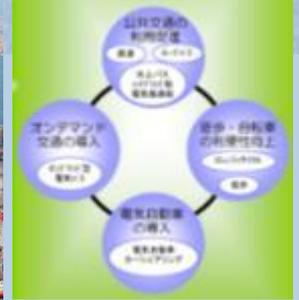
コミュニティサイクル導入、



カーシェアリング、EVバス巡行



低炭素型の交通システムの構築



壁面・屋上緑化 ソーラーパネルの設置



啓発活動 (環境意識の醸成)



中之島開発にかかる全体整理

項目	整理結果	機能
<p>上位計画が求める機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「都市再生緊急整備地域の地域整備方針」では、中枢機能、商業・宿泊機能、国際的な文化・学術・交流機能の導入推進 ・「グランドデザイン大阪」では、中之島4, 5丁目の賑わい創出、国際会議場の活用、歴史的建築物の再生、活用 ・「都市魅力戦略会議」では、中之島ミュージアムアイランド構想 ・都市再生緊急整備地域内で都市再生安全確保計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・中枢機能 ・商業・宿泊機能 ・国際的交流機能 ・ミュージアム機能 ・安全確保計画
<p>ブランド強化上の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE機能、ミュージアム機能整備により海外からのビジネス客、観光客を呼び込む ・水都大阪のシンボルエリアであることから、行政の重点取組みに連携して西エリアの船着場を整備する。また、水と緑の景観に富むまちとするため、まち全域で建物緑化を進める。 ・ただのビジネス街ではまちの成長に限界があり、学生や生活者を呼び込む ・エリア防災対策を充実し、中之島で活動する人々が安心して働いたり、生活できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な美術館 ・大型ホール、大規模展示場 ・大学、住宅 ・船着場の整備 ・エリア防災対策
<p>交通ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島4～6丁目には徒歩100m圏内に南北通過の鉄道ネットワークがない。 ・京阪中之島線は中之島駅(5丁目まで)で止まっており、ネットワークの観点から西側でネットワークをつなぐことで集客効果を期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なにわ筋線(新駅) ・中之島線延伸(新駅)